CNN SPECIAL INTERVIEW

Respectfully Disagreeing

ズバリ語る!
マクロン仏大統領
「トランプ、北朝鮮、愛妻」

2017年5月、フランス大統領選の決選投票で、「反EU」派の極右、国民戦線のマリーヌ・ルペン候補を大差で下し、同国史上最年少の39歳で大統領に選ばれたエマニュエル・マクロン氏。右派でも左派でもない中道政治グループ「前進」を率いる同氏は、EUとの協調を重視し、国民の再結集に向けて全力を尽くしているほか、フランスの経済改革や治安・テロ対策などに取り組んでいる。就任直後から大国の首脳らと次々に会談し、国際社会に存在感をアピールしている同氏が、トランプ大統領、北朝鮮情勢、そして中学時代の恩師だった24歳年上の妻について語った。

写真：Frederic Legrand - COMEO / Shutterstock.com

■インタビュアー／
クリスティアン・アマンプール
イラン人の父と英国人の母を持つ。生まれはロンドンだが、幼少期はテヘランで過ごした。英国でジャーナリズム養成講座を修了。渡米し、ロードアイランド大学でジャーナリズムを専攻し、首席で卒業。1983年、CNNに入社。数々の紛争地帯で現地取材を行い、ジャーナリストとして高い評価を得ている。

■ゲスト／エマニュエル・マクロン
第25代フランス大統領。神経学者である父と医師である母の息子として生まれる。パリ政治学院（シアンスポ）、国立行政学院（ENA）というフランスにおける官吏養成のエリートコースを卒業。2012年から大統領府副事務総長として当時のオランド大統領の側近を務める。'17年、大統領選挙で勝利し、同国史上最年少で大統領に就任。1977年生まれ。

79 北朝鮮をめぐる世界的危機

Christiane Amanpour What about President Trump, at this moment of maximum, global crisis over North Korea, calling him at the UN "Rocket Man," talking about destroying, you know, the capabilities, that very, very provocative language?

respectfully:
《タイトル》敬意を表しながら、謹んで
maximum:
最大の、極限の
the UN:
＝the United Nations
国連、国際連合
destroy:
～を破壊する
capability:
能力、機能
provocative:
挑発的な、刺激する

クリスティアン・アマンプール トランプ大統領についてどう思われますか。北朝鮮をめぐるこの最大の世界的な危機にあって、国連で彼（キム・ジョンウン）（金正恩氏）を「ロケットマン」と呼び、同国の機能を破壊するなどと演説したあのきわめて挑発的な言葉を。

Emmanuel Macron My point is not to increase pressure and words against words. What we have to do is to find the appropriate answer to decrease tension and protect people—people in the region. And I want to think of South Korean people living in big anxiety. I want to think about the whole region and our Japanese friends, and I think about the whole world, because we...we...I mean, we speak about a global threat today. So for me, it's how to decrease the tension, how to contain the North Korean situation and how to increase the pressure to dis-escalate...

point:
主張
words against words:
言葉の応酬、ののしり合い
appropriate:
適切な、妥当な
decrease:
～を減少させる、減らす
tension:
緊張状態
region:
地域、地帯
anxiety:
不安、懸念
threat:
脅威、危険な兆候
contain:
～を抑える、牽制する
situation:
状況、情勢
dis-escalate:
▶de-escalate「（緊張などを）減少させる、緩和する」の言い間違い。

エマニュエル・マクロン 私の主張は、緊張感を高めたり、言葉の応酬を激化させたりするべきではないということです。われわれがやるべきは、緊張を緩和して住人を——あの地域の住人を守るための、適切な解決策を見つけることです。また、私としては大きな不安におびえながら暮らしている韓国の国民のことも考えたい。あの地域全体と日本という友人のことも考えたい。さらに、世界全体のことも考えます。というのも、その、現在の脅威というものは世界的なものですからね。つまり、私に言わせればそれは、いかにして緊張を緩和するか、いかにして北朝鮮情勢を抑え込むか、いかにして（対話による）圧力を強め、危機を押さえるかということです。